

浮世絵300年の継承者——鳥居言人。 四半世紀ぶりとなる待望の大回顧展。



1



2



3



4



5



6



7



8

- 1「首尾の松／隅田川夕涼み／両国橋」旧下田コレクション
- 2「鳴神」旧下田コレクション、3「みどりの雨」旧下田コレクション
- 4「志ばらく」旧下田コレクション、5「菖蒲ゆかた」株式会社劇雅堂蔵
- 6「湯がへり」株式会社劇雅堂蔵、7「矢の根」旧下田コレクション
- 8「夜叉王」旧下田コレクション

【お問合せ】050-5541-8600(ハローダイヤル)
【公式サイト】<https://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>
【公式X(旧Twitter)】@ukiyoetoa
【公式Instagram】ota_memorial_museum

※予告なく予定を変更することがあります。また、入場および観覧に際し、制限・制約やご協力をお願いする場合がございます。ご来館の前に、当館ウェブサイトやハローダイヤルにて最新情報をご確認ください。

太田記念美術館

ŌTA MEMORIAL MUSEUM OF ART

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-10-10

【アクセス】JR山手線 原宿駅(表参道口)より徒歩5分

東京メトロ千代田線・副都心線 明治神宮前駅(5番出口)より徒歩3分



浮世絵の黎明期から、300年以上にわたって劇場の絵看板などの歌舞伎絵を描き続けた画派・鳥居派。鳥居言人(1900〜76)は、鳥居派七代目である四代鳥居清忠の長男として生まれ、のち鳥居派八代目として五代清忠を名乗り、大正から昭和にかけて活躍した絵師です。

言人は若い頃、錦木清方に師事し、大正新版画などの洗練された美人画で高い評価を得ました。清方は歌川国芳へ連なる玄治店派の系統の絵師であり、ある意味言人は、鳥居派と歌川派という浮世絵の二大流派の唯一の継承者とも言えるでしょう。もちろん言人は、本業の歌舞伎絵でも創造性豊かな肉筆画をはじめ、膨大な絵看板や舞台美術を手掛けるなど、大きな足跡を残しています。

2026年は言人の没後50年の記念の年にあたり、太田記念美術館では四半世紀ぶりとなる言人の大回顧展を開催いたします。数多くの貴重な作品の展覧を通して、鳥居言人の画業を掘り下げ、その魅力を紹介いたします。

表参道ヒルズ

交番

東急プラザ

← 至代々木

ラフォーレ原宿

竹下通り

竹下口

SoftBank

太田記念美術館

Ota Memorial Museum of Art

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

表参道

明治通り 至渋谷→

ハラクアド

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5

● 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5